



竜王町老ク連スポーツ大会 (第3ブロック)



編集発行
竜王町老人クラブ
連合会
No.75

ご挨拶

会長 中井 静一



今年の夏の暑さは、格別のよ
うな気がいたし
ます。会員の皆
様には、益々ご
健勝にてお過ごしのことと、お慶びを
申し上げます。

さて、今年の役員改選によりまして、
その器でないのに、不肖私が大役をお
引き受けすることになりました。幸い
に立派な副会長さんと、運営委員さん
に支えられ精一杯頑張る覚悟です。会
員皆様の格別のご指導、ご協力の程よ
ろしくお願い申し上げます。

竜王町老人クラブ連合会の伝統を守
りながら、先輩諸氏が築かれました礎
のもと、会員の皆様に喜んで楽しくご
参加して頂ける様、努力して参ります。

全国三大運動の「健康」「友愛」「奉仕」
の精神を目標に互いに支え合い創造と
連帯の輪を広げ「ゆとり」「うるおい」
「やすらぎ」に満ちた地域社会づくり
にも努めて参りたいと考えています。

少子高齢化が一層進む中、社会環境
の変化を認識しながら、私達が願う健
康で生きがいのある毎日を目指し健康
づくりや、介護予防教室「をとこ組」
を今年も七月から開講しました。一人
でも多くの会員皆様のご参加をお待ち
しております。

安全で安心な地域づくりのための見
守り活動（スクールガード等）や、悪
質商法被害の予防、交通事故防止等の
意識活動にも積極的に取り組んで参り
ます。毎日元気で自分の体に合った仕
事を行ないつつ、地域の方々と仲良く
手を携え、お互いに励まし合い楽しく
過ごし、出来る範囲の奉仕作業にも参
加して頂き、クラブ活動にも顔を出し
いろいろと話し合っ情報交換の場と
し、老後を有意義に暮して下さい。

暑い夏を乗り切って頂くため、くれ
ぐれも熱中症には十分注意して頂き、
健康に十分気を配ってお過ごし下さい
ます様、ご祈念申し上げます。

今後共老人クラブ連合会発展のため
精一杯努力して参りますので、会員皆
様のご支援とご協力をよろしくお願い
申し上げます。

町行政の情勢と
老人クラブ活動に期待すること

竜王町長 竹 山 秀 雄



竜王町
老人クラ
ブ連合会
の皆さま
には、日々

ご健勝にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。平素は、町行政万般にわたりまして、心からのご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、竜王町では平成23年に第五次竜王町総合計画に基づくまちの将来像「ひとと育ち みんなで煌々 交竜の郷」を目指し、人口増に向けて、若者定住施策に現在取り組んでいます。とりわけ「ひと」人口に焦点をあて、人への投資を優先させ、人と人のところをつなぎ合わせ、温もりのあるまちづくりを目指しています。その一環として、子どもたちが健やかにのびのびと成長してくれるよう教育環境の整備やこの7月に制定しました「竜王町子ども未来会議条例」による子ども未来会議を設置し、子ども・子育て支援の充実に努めてまいります。

さらに、超高齢化社会へと向かう中、町民の皆さんが幸福で健康な生活が営めるよう施策の充実を図ってまいります。

そのために、皆さまとの対話を重ね、住みたくなるまち、住んでいて良かったと言われる我が町竜王町になるよう全力傾注する覚悟でございます。

貴会におかれましては、活動を通してお互いに支え、支えられる仲間づくりや、いつまでもお元気で仲間とともに活躍する場を作っていただくことを期待いたしております。今後地域の中では、高齢者層の増加により高齢者が高齢者を支えていただく時代がやってまいります。

皆様には、今まで以上に様々な立場で社会に寄与いただきたいと考えております。

結びになりましたが、暑さ厳しい折柄、ご自愛いただきまうとともに、竜王町老人クラブ連合会のますますのご隆盛と皆さまのご健康を心からご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

平成二十五年度
老人クラブ連合会
本部役員

竜王町老人クラブ連合会運営組織

(*ブロック長)

単位クラブ会長

女性部長

会長		副会長		監事		運営委員		顧問		相談役		創造推進員		事務職員																																													
中井 静一(新村)	若井 富嗣(鏡)	勝見 久男(田中)	山本 温子(田中)	井上 馨(山面)	森岡 武夫(川守)	貴多 成道(西横関)	谷口 晋(西川)	西村 久一(橋本)	福井 佐治郎(七里)	徳谷 健司(岡屋)	岡田 勝己(林)	山添 俊雄(岩井)	高橋 秀男(田中)	平田 保則(西出)	福井 武彦(西山)	西田 浩子(西川)	山中 ちよ(川上)	村田 千代子(山中)	澤 芳枝(駕輿丁)	犬井 教子(新村)	竹内 幹彦(新村)	田中 清市(須恵)	佐橋 三雄(弓削)	勝見 藤三郎(田中)	神田 利三朗(岡屋)	澤 徳造(駕輿丁)	片岡 津留夫(弓削)	三崎 和男(岡屋)	北川 ひさ子(西横関)																														
鏡 山添 義一		西横関 北川 一男		山面 井上 馨		美松台 平野 五一郎		西川 中松 計次		須恵 竹内 栄市		弓削 松瀬 正		川上 山中 繁二		橋本 西村 勝		鷺川 西村 悦男		七里 今井 英夫		薬師 小川 忠博		小口 谷口 正夫		松が丘 柿木 信也		岡屋北 池田 純一		岡屋南 三崎 和男		山中 山中 忠義		庄 村田 進一		信濃 苗村 平一郎		林 山添 芳信		川守 蔵口 嘉寿男		岩井 山添 俊雄		島 澤田 繁夫		駕輿丁 船津 武夫		綾戸 松井 良夫		田中 勝見 啓秀		東出 榎木 捨蔵		西出 小島 幹彦		新村 *森嶋 治雄		西山 杉本 勇	
園田 美代子		猫田 正子		長江 とみ江		塩谷 多美子		竹内 美佐子		松瀬 博美		弘元 春子		西村 百合子		関司 光子		川島 輝子		奥村 千津子		西村 三重		三好 晴代		松浦 しげ子		池田 恵美子		山中 昌子		福山 泰子		中江 よね		川部 輝子		森岡 まつ枝		山添 たつ子		村井 陽子		澤 光子		勝見 紀子		勝見 美智子		谷村 愛子		竹村 敏江		竹園 千鶴代		木村 清実			

平成25年度 事業活動計画

月	日	活 動 内 容	関係先	月	日	活 動 内 容	関係先
4	1	本部役員挨拶回り・三役会議	町老ク連	10	上	本部三役会議	町老ク連
	12	第1回運営委員会	//		3	第6回竜王町老人クラブ大会	//
	17	平成25年度町老ク連役員総会・ニュース ポーツ講習会	//		上	男性介護予防教室後期開講(10月～12月)	//
	18	市町事務局長・創造推進員担当者会	県老ク連		11	第21回グラウンドゴルフ大会(ドラゴンハット)	//
	26	第1回単位老ク会会長会	町老ク連		22	グラウンドゴルフ大会及びニュースポーツ講習会(ドラゴンハット)	第3ブロック
5	2	第1回単位老ク女性部長会	町老ク連	中		広報「竜寿の友」原稿並びに冠句の募集	町老ク連
	上	本部三役会議	//			役員研修旅行	//
	下	第2回運営委員会	//		25	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//
	31	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//	11	上	本部三役会議	町老ク連
6	上	本部三役会議	町老ク連		上	第4回運営委員会	//
	上	第1回ブロック長会	//		上	広報「竜寿の友」編集	//
	18～19	会員研修旅行	//		上	人権学習会及び交通安全教室	//
	上	広報「竜寿の友」編集	//		7	第52回滋賀県老人クラブ大会	県老ク連
	28	第34回老人クラブスポーツ大会の開催 (ドラゴンハット)	//		29	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	町老ク連
7	下	広報「竜寿の友」編集	//		下	冠句輯開巻	//
	上	本部三役会議	町老ク連	12	上	本部三役会議	町老ク連
	3	男性介護予防教室前期開講(7月～9月)	//		10	高齢者相互支援活動研修会・女性研修会	県老ク連
	上	女性部料理講習会・介護講座開催	//		中	福祉施設奉仕作業	町老ク連
	11	市町創造推進員等研修会	県老ク連		中	友愛訪問(90歳以上会員・寝たきり会員)	//
	中	広報「竜寿の友」編集	町老ク連		中	広報「竜寿の友」編集	//
8	19	第34回ゲートボール大会(ドラゴンハット)	//		20	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//
	26	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//	1	1	広報「竜寿の友」第76号発行	町老ク連
					上	本部三役会議	//
9	上	広報「竜寿の友」第75号発行	町老ク連	2	上	本部三役会議	町老ク連
	上	本部三役会議	//		28	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//
	中	第3回運営委員会	//	3	上	本部三役会議	町老ク連
9	上	本部三役会議	町老ク連		上	第5回運営委員会	//
	27	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//		中	第2回単位老ク会会長会	//
					下	平成25年度会計監査	//

※上記事業は都合により内容及び実施月日を変更することがあります。

第 6 回竜王町老人クラブ大会 (ご案内)

「創造と連帯の輪を広げて 一心豊かな21世紀を」テーマに、本年度も
下記により竜王町老人クラブ大会を開催いたします。

日 時：平成25年10月3日(木) 午後1時から

場 所：竜王町公民館 1階ホール

内 容：優良単位老人クラブの表彰、金婚者祝詞他

講演については、公民館熟年大学と共催で実施します。

講 師：武井正子先生(順天堂大学名誉教授)



平成25年度 竜王町老人クラブ連合会歳入歳出予算書

●歳入の部

(単位：円)

科 目	平成25年度 予算額(A)	平成24年度 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	説 明
会 費	1,930,000	1,930,000	0	
会 費	1,930,000	1,930,000	0	会員 1 人/年1,000円×1,930名
補 助 金	1,450,000	1,450,000	0	
国県町補助金	1,450,000	1,450,000	0	活動補助金 456,000 創造推進員設置補助金 360,000 町活動補助金 634,000
助 成 金	515,000	435,000	80,000	
社 協 助 成 金	360,000	360,000	0	老人福祉活動助成金
県老ク助成金	155,000	75,000	80,000	介護予防活動支援事業 100,000 市町老ク連活動助成 40,000 若手会員加入促進事業 10,000 保険広告助成 5,000
受 託 金	528,000	528,000	0	
受 託 金	528,000	528,000	0	美化推進対策事業業務受託金 240,000 男性介護予防教室事業業務受託金 288,000
雑 収 入	51,000	51,000	0	
雑 収 入	51,000	51,000	0	利息・広告代他
繰 越 金	883,154	936,928	△53,774	
繰 越 金	883,154	936,928	△53,774	前年度繰越金
合 計	5,357,154	5,330,928	26,226	

●歳出の部

(単位：円)

科 目	平成25年度 予算額(A)	平成24年度 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	説 明
会 議 費	100,000	100,000	0	
会 議 費	100,000	100,000	0	三役会議、役員総会、運営委員会他
事 務 費	2,590,000	2,590,000	0	
創造推進員費	720,000	720,000	0	局長（創造推進員）賃金
事務職員費	720,000	720,000	0	事務職員賃金
旅 費	10,000	10,000	0	役員・職員出張旅費
交 際 費	20,000	20,000	0	会長交際費
厚生費	30,000	30,000	0	事務局傷害保険
慶 弔 費	180,000	180,000	0	見舞金、香料、その他
事務費	180,000	180,000	0	事務用品、通信費他
印刷費	300,000	300,000	0	リース料・コピー代
需用費	330,000	330,000	0	消耗品他
備品購入費	100,000	100,000	0	弔旗トランクケース他
事業費	2,340,000	2,310,000	30,000	
研修費	380,000	400,000	△20,000	会員・役員各種リーダ研修会他
福祉活動費	320,000	320,000	0	老人クラブ大会功労者賞状他
健康活動費	490,000	490,000	0	各種スポーツ大会・健康教室 介護予防教室
教養活動費	50,000	50,000	0	各種教養教室の開催・冠句輯開巻等
生きがいと健康づくり費	100,000	100,000	0	料理教室・健康教室
友愛事業費	250,000	240,000	10,000	友愛訪問・友愛奉仕活動
ブロック活動費	400,000	390,000	10,000	各単位老ク ブロック助成金
広報費	350,000	320,000	30,000	竜寿の友発行印刷代（年2回）
分 担 金	240,000	240,000	0	
分 担 金	240,000	240,000	0	県老ク連分担金
予 備 費	87,154	90,928	△3,774	
予 備 費	87,154	90,928	△3,774	
合 計	5,357,154	5,330,928	26,226	

老人クラブ旅行記

弓削 松瀬 正

本年度竜王町老人クラブ連合
会会員研修旅行が6月18日と19
日にかけて行われた。

バス旅行は今月二度目であり、
重なるもので当日が来た。快晴
で気分も上々でバスの中は懐か
しい人の顔がある。また、余り
変わらないうちで元気そうな人
も例の飲み物でノドを潤すとバ
ス旅行の気分が盛り上がる。

窓外の風景も奇麗で、やがて
名古屋にさしかかる。バスガイ
ドさんの案内に耳を傾ける。遠
くに名古屋駅のツインタワーが
目に入り、世界一の自動車会社
のある街だ。

バスはやがて袋井に到着し、
ここではメロンの栽培が盛んな
ところで、昼食を済ませてバス
は東名高速道路を一路東へ三島
神社を参拝した。そして、伊豆
半島を南進し、修善寺温泉桂川
ホテルに着いた。

団体行動で疲れもあり、散策

も中止し風呂へ一直線でした。
修善寺のお寺も独鈷の湯にも再
開せず、少し心残りのまま夜の
宴会へと、女性のパフォーマン
スに盛り上がり、お料理も最高
でした。この頃から風が強くなり、
明日の天候が心配された。

二日目の朝が来た。雨風が強
いが、しかしバスは一路箱根へ、
視界数メートルでドライバーの
神経が擦り切れる状況だ。観光
は論外、無事に目的地に着くこ
とを祈り、箱根に着いた。

トイレに行くのも命がけ突風
に飛ばされそうで早くこの状態
からの脱出を祈るのみです。芦
ノ湖は見えず、観光船乗船も取
りやめられて最善の選択に安堵
し、箱根はよく訪れているので
ハプニングも楽しからずやと言
ったところである。

沼津に向かう頃には、視界も
良くなり、生きた心地に戻る。
そして、世界遺産に登録された
名峰富士山にはお目に懸かれず、
少し残念だった。

外界の状況が雨なので、早く
家路に着くことを望む。バスは



別として、号車単位の宴会、食
事は何故か卒にはめられた感が
強く、会員同士のコミュニケーション
としては今一の感であったが、楽
しさは十分満足でグッドでした。
会員皆様方また本部役員の皆
様の心配りに感謝、今後ともよ
ろしく、来年も元気でお願い致
しましょう。お礼まで、拙文感
謝



フレンドマート竜王店
営業時間 朝9時30分～夜8時まで

お盆のおもてなしメニュー
ご予約承り中！
お寿司・オードブル・お刺身各種
係員まで、お申し付けください。



森島商事株式会社

本店 滋賀県近江八幡市東川町川田866-1
TEL(0748)37-4325 FAX(0748)37-4945
長浜店 長浜市元浜町黒壁19號館
TEL(0748)62-6115

第34回 老ク連スポーツ大会開催 第9ブロックが優勝



催するものです。

当日は、竹山町長をはじめ来賓の方々を迎え、一〇ブロックより七〇〇名を超える参加者で、和気あいあいのうちにスポーツに親しみ、全種目を通じて各選手が競技を行いました。

また、プログラムの最後には、女性部会員の皆さんによる「竜王音頭」や「江州音頭」が披露され、郷土が誇る音頭に乘せて息がピッタ

リの踊りが、会場いっぱい熱気に包まれ、和やかな雰囲気の内にて大会を終えることが出来ました。

表彰式では、上位入賞のチームに賞状とトロフィーと賞品が手渡されました。

成績の結果は次のとおりです。

優勝者の声

幾つになっても感動

— 今後の老後生活 —

西出老人クラブ会長

小島 幹彦

老ク連主催のスポーツ大会に参加しました。ドラゴンハット内のあちこちで話し声が響き、競技に入りますと選手の方は真剣そのもので、勝った・負けたで笑顔あり・悔しさあり・満足感あり・「やっただあー」と、子どものように喜んでおられる姿を見る事が出来ました。まさにその光景は、青春時代にタイムスリップした様でした。お陰様で私の第9ブロック(西出・東出)

は、十年ぶりに優勝することが出来て、会員さんと共に喜びを分かち合いました。幾つになっても感動はいいものです。

ところで少子高齢化社会と言われて久しくなります。平均寿命は八十年時代に入りましたが、人の世話にならない、自立して過ごせる「健康寿命」をどのように伸ばしていくかが、今まさに問われています。運動する・頭の体操をする・楽しみを見出す・食生活を考える・年代を超えていろんな人と話をする事が大事だと言われています。少しでもそれに近づけるような老後でありたいと願っています。

優勝

第9ブロック(東出・西出)

準優勝

第10ブロック(新村・西山)

第三位

第7ブロック(川守・岩井)



去る六月二十八日(金)、竜王町総合運動公園ドラゴンハットにおいて、第三十四回竜王町老ク連スポーツ大会を盛大に開催しました。

この大会は、会員がスポーツを通じてお互いの親睦と健康維持、身体機能の向上を図り、生きがいを高めることを目的に開



～今年も怡まったいつまでも生涯現役、
男性諸君集まれ～

男性介護予防教室

『をとこ組』 開講！

男性介護予防教室『をとこ組』

- *と き 7月3日(水)～9月25日(水)
毎週水曜日 12回 19時～20時の1時間
- *場 所 竜王町公民館 1階ホール
- *講 師 健康運動指導士 中原今日子さん
(公益財団法人滋賀県健康づくり財団)
- *内 容 全身にある筋肉をバランスよく効果的に使う方法を学びます。楽しく、分かりやすく、ご自身のレベルに合わせた運動の指導と理論を説明します。
- *持ち物 タオル、お茶、運動靴(外履用)、運動しやすい服装
- *費 用 無料 また、第2スクール(冬期)として10月～12月の3か月間の水曜日を予定しています。多数のご参加をお待ちしております。

竜王町老人クラブ連合会では、本年度も町からの委託を受けて、65歳以上の男性で、ご自身で会場まで通える方を対象に、介護予防教室『をとこ組』を開講することになりました。

もう一度あのころの体を目指して、現在約20名の方が参加されています。まだ少し参加人員に余裕がありますので、参加希望の方は事務局(有五八七〇四五)まで申し込んで下さい。



去る四月十七日(水)、役員総会終了後竜王町公民館一階ホールにおいてニュースポーツ講習会を開催致しました。

この講習会は、昨年度県老クラブより老人クラブ介護予防活動支援事業補助金を受けて、ニュースポーツ用具を購入し、その用具を利用した講習会を開催したものです。参加者は約三十

ニュースポーツ講習会の開催



名で、県老クラブ健康づくり推進員(シニアスポーツリーダー)さん二名の方よりのご指導を受け、楽しい講習会となりました。今回購入した用具は次のとおりです。

- ・フリーブロー ニセット
- ・マグダーツ ニセット
- ・ビガーボール 三〇個

(男性介護予防教室で利用)

・コーンホール ニセット
ビガーホール以外なら貸し出しを行いますので、老人会事務局まで申し込んで下さい。

老ク料理教室開かれる

匿名

梅雨明け後の暑き日、冷房の良く利いた厨房で約33人が四班に分かれて、五品目の献立をこなしていった。食材は全て班



別に準備されていて、本部役員さんの陰の御苦労が忍ばれ、大変な事だと思いを馳せた。

さすが主婦の集まり、何やかやと口々に手際を誉めたり……で、本当にあつと言う間に出来上りました。

そして二階での昼食、その卓上での話しは止まる事なく、漬物の工程だったり、畑の話しであったり、エトセトラ、食事後時計を見上げれば、今正に12時。早ヤツ！今回の「季節の野菜を使った料理」は味付けもさっぱりとしています。

我が家のともすれば甘さが勝つ砂糖の量、そして勘に頼り控え目が良いのが解かりつつ、もうちょっと足して……とつい濃い厚になる毎日、年一回の町の健診日は反省の日でもあります。365日反省ではなく……、つ

いにメタボ宣告のストレスの線を目の前に実践の時!!来たる!!(主人も最近腹が出て来てなあとお腹をさすっている。)

砂糖を入れてある瓶の蓋に、メタボ、高脂血症、血栓と貼り付けてみた。家族の健康を担う食事係、家事を担う主婦として携わる者として一大決心!醤油も卓上瓶を台所用として使用。自分ではちよつと薄目かなと思うが蓋の文字に従っている。菓子も然り。食する量を控え目に、ジュースもお茶に変えて、ストレスも考えたが蓋の文字の効能の方が今では勝っている。

家族の健康が第一、元気が第一、の一步が始まった。続く事を願って今日も台所へ直行。

今回の女性部料理教室の有意義な活動に感謝しつつ、老クの益々の発展を祈ります。ありがとうございました。



会員さんの声

より楽しい支部
老人会に

山面 長 江 とみ江

皆さん、こんにちは、平成二十五年山面老人会女性部長に選任され、頑張らなければーと、思っています。山面老人会は、会員三十余名程で運営をしています。一回役を当てられますと、持って下さる人がいないので、三年位続けて引継ぎます。

その訳として、車に乗らない、足腰が弱って動きにくい、達者な所は口だけと言って笑っておられます。最近若い方の入会も増え、今後の老人会活動に明るいきざしも見えて来ましたが、入会早々から無理も言えません。そうした中、役を持つ、持たないに関わらず、足腰痛いと言い乍らも杖をつき、老人車を押して楽しく参加して下さっています。

今以上に皆さんが、生きていて良かった、老人会に入っていて

て良かったと思つて頂けるように、とれとれ野菜で料理を作り、お茶会をしたり、老人の部屋の掃除をしながらおしゃべりをしています。

元気な方々は、夜回りをしたり、通学路の花植え、運動広場の草引きをしながら会員の親睦を大切に仲良くすごし、そんな皆さんの顔はいきいきしておられます。

山面老人会の最大の楽しみにしておられることは一年に一回の親睦旅行です。杖の必要な方、車椅子のいる方にかかわらず、のんびり旅行をします。好きな所で泊まり、負担のかからない一泊旅行は何年も続いています。今年も会員の皆さん、楽しみに待つておられます。自分に出来る限りの事を身を惜しまず頑張りたいと思つております。

健康第一をもとめて

林 楠 本 恭 久

六十五 まだまだ先と 思いきや
みな仲間と とりの世界へ

公職を終え寺務中心の生活であります。お朝事の中で阿弥陀様と日々向い合う喜びを感じています。

先般、竜王町と友好親善の街スーサー・マリー市から私の家へ2名の女性がホームステイされました。二日目の朝、本堂で数珠を手にし合掌礼拝スタイルを教えました。トライ精神でお念仏をいただきました。短い出会いでしたが新鮮さを覚えしました。

昨年度、役員さんが「ご縁さん、来年度老人クラブに入つてや」の声を聞いた時、「ええっ」と絶句し、今では皆さんと草むしりや例会へと参加しています。小学生を迎えるスクールガードや公民館事業の「竹灯り講座」に入り元気の源づくりに励んでいます。「健康第一」と念じつつ、長生きを志し、父は六十五歳で母は七十七歳でお浄土へ往きました。父の年には追いつきましたが、母の年と親鸞聖人九十歳を目標にして人のために過ごしたいと考えています。

～本場「竜王」だからこそ
自信をもってお勧めします～

近江牛肉

カルネサワキ
(有)澤井牧場

〒520-2552
滋賀県蒲生郡竜王町小口1664-1
平和堂フレンドマート竜王店内
TEL/FAX 0748-58-2983



皆様のお陰を持ちまして創業102年を迎えられました
竜王の文化と歴史を伝承する正栄堂の和菓子を
今後とも宜しく願ひいたします

登録 義経の元服池
商標銘菓 元服池最中・雪野の里・苗村の誉れ
田のし飴・元服池栗どら・鏡の宿

御菓子司 正 栄 堂

綾戸店 / ☎57-1131 有線 57-1131

クラブを通して
明日に向って
元気で歩みたい

西川 H・T

人生後半。

お互いに、好きなことを楽しんで、みんなと「喜楽」に歩んでいきたい。

本年のクラブのスローガンの基に、諸活動、諸伝承行事を、一歩一歩クリアしながら発進した今日、

新しい取り組みとして、

毎月例会、氏神様の掃除の後、例会が始まる前に、朝の清々しい空気の中、自治会館前にて、参加者全員でのラジオ体操、今までに味わった事のない新鮮な雰囲気、日頃の自己健康管理の重要性が伝わってきます。

体操後の例会は、生き生きした様子で、お互いの強さを感じ受けします。

色々な活動、伝承行事とこなして行く中で、九月に、伝承行

事、千燈祭が、自治会協賛での行事がありますが、助け合う精神の重要性が必要となる行事で、心得良く、例年沢山の会員様の出夫があります。

自然を次世代に継承出来得る事の大切さを味わいながら、一日一日の尊い命に感謝の心を持ち続けながら、明日に向って歩んでいきたいと思っています。

短 歌

須恵 小林 節子

月清く 音ひとつ無く 里眠る

無我に入りつゝ、筆を下ろしぬ

夢託す 子無き老い先 案じつゝ、

夜空にそつと 淋しさ告げる

OB会 企業戦士に 白髪増え

昭和の歌に 往時重ねる

川 柳

旅の宿 便箋に一句 添えてみる

胸の奥 呑めばチラリと 顔を出し

老眼鏡 せめてフレーム 派手にする



清酒 松 醸造元

松瀬酒造株式会社

〒520-2501 滋賀県蒲生郡竜王町弓削475番地
TEL(0748)58-0009
FAX(0748)58-0194

世界の旅・日本の旅 いつでもご用命下さい。

名鉄観光サービス(株) 大津支店

TEL(077)510-0100
FAX(077)510-0030

担当：勝部真美(携帯 080-1551-7610)

〒520-0056 滋賀県大津市末広町1-1 日本生命大津ビル2階

「今」を楽しむ

辻 充子

今朝、久し振りの雨。

「晴耕雨読」という言葉がある。晴れては地を耕し、雨の日は読書をしよう、という事ではある。もっと平たく言うなら、晴れには晴を楽しみ、雨には雨を楽しみ、愚痴る事なくその現実、事実を受け入れよう、という事であらう。

生まれた瞬間から人は死へ向って歩みを止める事なく歩を進める。その中で、出来るだけ進めを穏やかに、ゆったりとにこやかにやり過ごす技、智慧と勇氣、それを自身に身につける修練の場であらうと思っている。

修練の場と称して、日常のいろいろなを楽しむ事になっている。求めて出向く、見てみよう、やってみようの精神、友人達との時、一人の時、そのすべての時間を、楽しく、心地よく過ごす様心掛けています。いつの日か終りの時に向って。

あとがない

匿名

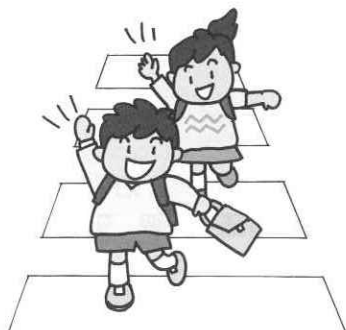
季節の変わりを感じる。

ある六月も近いスクールガードでの帰り道、小学二年生の女の子が突然、「おっちゃん大人の歯何本ある」ッえ、自分の歯何本、差し歯に、入れ歯、抜けてる歯、さて何本かなと……。

女の子は「私大人の歯二本あるの」と、口を開けて次に生え替る歯を指でうごかしながら見せてくれた。

きれいな白い歯!!

田中のじえじえより



平成24年7月1日改定

ケガの老人クラブ傷害保険のご案内

クラブ活動型

クラブの行事や活動によく出かけるという方におすすめ

年間掛金
500円

クラブ活動中での往復途上のケガを補償

年間掛金		クラブ活動型 500円	
ケガをしたときの状況		活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	50万円	補償なし
	後遺障害保険金	50万円	
	入院保険金日額(注) (1事故につき30日限度)	1,000円	
	通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	650円	

さらに充実補償の年間掛金 1,000円 2,000円 もあります。

総合型

24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ

年間掛金
3,500円

日常生活全般のケガを補償

年間掛金		総合型 3,500円	
ケガをしたときの状況		クラブ活動型	24時間型
ケガをしたときの状況		活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	50万円	115万円
	後遺障害保険金	50万円	—
	入院保険金日額(注) (1事故につき30日限度)	1,000円	750円
	通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	650円	500円

さらに充実補償の年間掛金 5,000円 10,000円 もあります。

(注)手術保険金のお支払い額は、手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍または40倍となります。

※総合型のクラブ活動中のケガの場合は、白地 + 薄いグレーの合計 黒色の補償額が支払われます。
※総合型のクラブ活動中以外のケガの場合は、薄いグレーのみの補償額が支払われます。

全国老人クラブ連合会 保険係

03-3597-8770 | 受付時間 9:30~17:30 (土、日、祝祭日休)

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768 FAX番号 03-3597-8767

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

●この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集チラシ(平成24年7月1日始期以降用)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(<http://www.senior-ltd.com/>)でもご確認ください。

12-T-00436 平成24年3月作成

平成25年 1 月～6 月まで

連合会の活動

1 月

- 1 日 広報「竜寿の友」74号発行
- 4 日 本部三役会議
- 9 日 男性介護予防教室
- 16 日 男性介護予防教室
- 17 日 第4回運営委員会・役員改選選考委員会
- 22 日 県老ク女性委員会
- 30 日 男性介護予防教室

2 月

- 1 日 第5回運営委員会
第2回単位老ク会長会
- 7 日 県老ク女性代表者会議
- 14 日 男の料理教室 15名参加
- 18 日 県老ク女性委員会
- 22 日 美化推進対策事業（散乱性ごみ収集）

3 月

- 8 日 第6回運営委員会
- 15 日 第3回単位老ク会長会
- 25 日 新旧本部役員引き継ぎ会

4 月

- 1 日 本部役員挨拶回り・本部三役会議
- 2 日 平成24年度会計監査

- 12 日 第1回運営委員会
- 16 日 本部三役会議
- 17 日 平成25年度老ク連役員総会
- 18 日 県老ク事務局長・担当者会議
- 26 日 第1回単位老ク会長会

5 月

- 2 日 第1回単位老ク女性部長会
- 13 日 県老ク第3ブロック調整会議
本部三役会議
- 31 日 美化推進対策事業（散乱性ごみ収集）
第1回単位老クブロック長会議

6 月

- 7 日 女性部地藏さんの前掛裁断
第2回運営委員会
- 18日～19日 会員研修旅行 135名参加
伊豆・箱根 修善寺温泉 1泊2日
- 21 日 女性部スポーツ大会踊り練習 90名参加
- 27 日 スポーツ大会前日準備
- 28 日 第34回老ク連スポーツ大会 714名参加
- 29 日 町内一斉清掃出役



平成25年度 竜王町老人クラブ連合会会員数

(平成25年4月1日現在)

クラブ名	会員数			クラブ名	会員数		
	男	女	計		男	女	計
鏡	43	57	100	山 中	28	31	59
西 横 関	21	35	56	信 濃	3	6	9
山 面	12	19	31	庄	13	15	28
美 松 台	8	11	19	林	42	47	89
西 川	27	45	72	川 守	58	64	122
須 恵	39	53	92	岩 井	24	36	60
弓 削	37	40	77	駕 輿 丁	23	31	54
川 上	9	11	20	島	11	13	24
橋 本	19	29	48	綾 戸	36	47	83
鵜 川	23	27	50	田 中	22	26	48
七 里	11	20	31	東 出	29	54	83
薬 師	31	47	78	西 出	48	73	121
小 口	50	72	122	新 村	36	50	86
松 ケ 丘	15	6	21	西 山	51	63	114
岡 屋(南)	46	53	99				
岡 屋(北)	40	42	82	合 計	855	1123	1978

編集後記

日々記録更新される猛暑の中、編集委員一同、慣れない編集作業に取り組みました。

読みやすい紙面づくりのための内容やレイアウトについて、各委員から積極的な意見が提案されましたが、予定された発刊期日との関係で、十分に活かすことができなかった点は多く、次号以降の課題としておきます。

玉稿をいただいた方々、快く広告を掲載して頂いた事業主様に感謝しながら第75号をお届け致します。

(編集子)

